

Column

いつまで
子育て真っ最中?

梅津 理恵
金属材料研究所
准教授



子供が保育園を卒業し、小学校や中学校、ましてや高校に入学すれば、さぞかし子育てが楽になるのだろう、とそんな日が来るのを心待ちにしていました。ところが、別な「大変」がどうやら続くようです。学童問題に児童館での親の手伝い、子供会にPTA、子供が部活動やスポーツ少年団等に関わりだすと、日々の送迎に試合やイベントの手伝いに役員等の分担。中学校は部活だし、先生にお任せすれば、...と思っても、それなりの活動や戦績を維持しようと思えば、親の会なりの活動など。子供が3人いるので仕方ないのですが、4種の役員をのべ9年務めていたことになります。受験も結構気を使います。風邪をひかないよう当日を迎え、お弁当を持たせて時間内に送り出し、入学手続きも定められた日・時間内に済ませないと、一生恨まれることになりかねない。夫には家事・育児等、日頃から大変お世話になっているのですが、この辺りのこととなると、なかなかお父さんには任せられないんですね。

結婚して子供を授かり、家庭を持つとなかなか自分だけのことに専念するのは難しくなります。子供が成長して手が離れるころになると親の介護が始まるだろうから、結局はずっと家庭と仕事を行き来することになるのでしょう。「私って、どれだけのエフォートで研究しているんだろう?」という問いかけを自分自身にすることは、とっくに止めました。それでも、欲張りなので自分に関わることを全てがうまく回らないかと、本気で思っています。仕事においても、家庭生活においても自分らしさを出すためにはどうしたらいいのかと、考えるようになったら、少し気持ちが楽になりました。

Report

NHK仙台放送局の取材を受けました

本学の保育園2ヵ所新設について、植木俊哉センター長がNHK仙台放送局の取材を受けました。その様子が、7月10日(月)のNHK仙台ニュースで放送されました。



また、本学の女性限定枠導入について、大隅典子副センター長が、本学の女性研究者の実際について簡梅芳助教(環境科学研究科)がNHK仙台放送局の取材を受けました。その様子が、8月17日(木)のNHK総合「てれまさむね」特集とNHK仙台ニュースで放送されました。



Information

是非ご参加下さい!!

イベント情報 第6回TUMUG Café

テーマ:
「えっ?!朝に熱が一!!!こんな時どうしますか?」
～休む?休まない?休めない!!～

日時:10月19日(木)12:00~13:30
会場:農学部大会議室(青葉山新キャンパス)
対象:教職員・大学院生・学生(男女問わず)
申込:当日参加も歓迎

病後児保育室の子ルールの看護師の遠藤典子氏と保育士の吉田沙織氏をお迎えし、病後児保育室の活用方法等お話しいただきます。



イベント情報 明日をソウゾウするあなたへ
～女性科学者への道案内～

日時:2018年3月3日(土)・4日(日)
講演会会場:知の館(TOKYO ELECTRON House of Creativity)

本学で活躍する女性研究者による講演会、参加者によるグループ討議等を通じて、遠い存在として捉えられがちな現代の科学や女性科学者としての職業を身近に感じてもらい、次世代のリーダーとして明日を想像し、豊かな社会を創造する女性を育成することを目指しています。

ナビゲーター: 大隅 典子氏 (医学系研究科 教授 創生応用医学研究センター長)
講師: 松八重 一代氏 (環境科学研究科 教授)
本橋 ほつみ氏 (加齢医学研究所 教授)

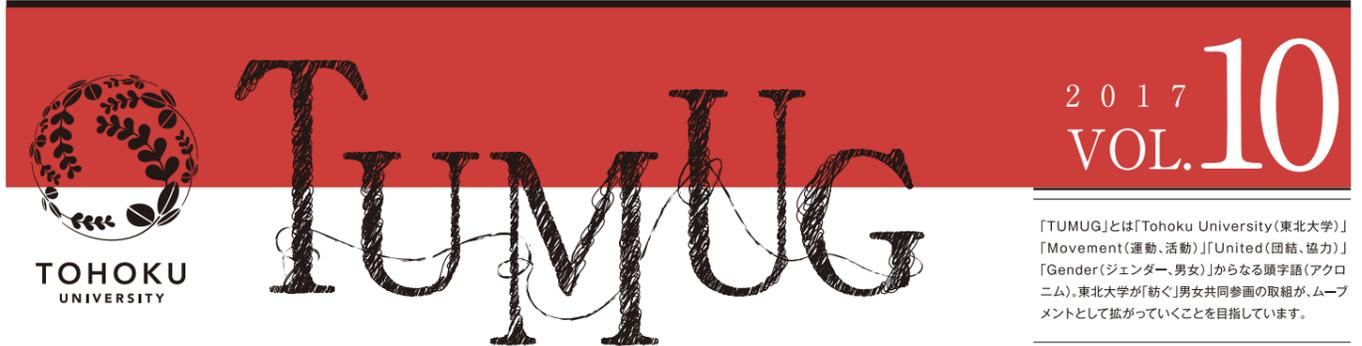
申込締切 2017年12月15日(金)
詳細は以下WEBページをご覧ください。
<http://www.tfc.tohoku.ac.jp/asu-sozo/>

女子高校生
(1,2年)の参加を
お待ちしております!

Activities

センター関係者による活動状況
(2017年7月~2017年9月)

- 田中 真美(副センター長)
9月4日付 「日刊工業新聞」
「東北大学サイエンス・エンジェル、
科学の魅力を次代に伝える「リケジョ」かっこいい」取材対応
- 藤村 維子(特任講師)、瀬戸 文美(助手)
7月15日 GWST(女性技術者科学者国際会議)にてブース出展
- 藤村 維子(特任講師)
8月29日 RA協議会第3回年次大会にて「東北大学男女共同参画推進の取組におけるURAの役割と今後の展望」と題し口頭発表
- 瀬戸 文美(助手)
7月2日 一般財団法人日本学生会議所関西支部、日蘭学生会議主催、
大阪大学グローバルイニシアティブ・センター共催講演会
「Women's Leadership Summit ~This is Her Life~」にて講演
- 9月29日 IEEE Sendai WIEキックオフイベント「WIE(Women in Engineering) in TOHOKU」パネルディスカッションに登壇



「TUMUG」とは「Tohoku University(東北大学)」「Movement(運動、活動)」「United(団結、協力)」「Gender(ジェンダー、男女)」からなる頭字語(アクロニム)。東北大学が「紡ぐ」男女共同参画の取組が、ムーブメントとして広がっていくことを目指しています。



MIT(マサチューセッツ工科大学)の学生と東北大学サイエンス・エンジェルによる科学体験プログラムを開催しました。

- TOPICS
- ▶ 平成29年度 東北大学女性教員採用促進事業「(1-2)国際公募型」募集のお知らせ
 - ▶ 社の都女性研究者エンパワーメント推進事業の進捗状況
▶ 学内での活動
 - ▶ 平成29年度東北大学サイエンス・エンジェル(SA)の活動
▶ 第14回 男女共同参画シンポジウム
 - ▶ コラム:梅津 理恵准教授

NEW Program

平成29年度 東北大学女性教員採用促進事業
「(1-2)国際公募型」募集のお知らせ

本学では、男女共同参画を推進するために優れた女性教員の公募を行います。本公募は、多様な視点を持った女性研究者を本学教員として採用し、研究力強化や両立支援等の各種支援を合わせて行うことで、広い学問領域を見渡せる女性リーダーの育成を目指すものです。公募要領をご確認の上、奮ってご応募下さい。

お問い合わせ先
●事業内容に関するお問い合わせ
男女共同参画推進センター
TEL)022-217-6011
(E-mail)sokushin@tumug.tohoku.ac.jp
●事務手続きに関するお問い合わせ
総務企画部総務課
TEL)022-217-4811
(E-mail)sokushin@tumug.tohoku.ac.jp
※お問い合わせはメールにてお願いします。
公募要領と事業の詳細はセンターWEBページをご覧ください。
<http://tumug.tohoku.ac.jp/h29supportprogram/#00>

募集内容

- 内容 (1)法学研究科(法学、政治学、社会科学全般):
助教または講師(任期5年)、1名
(2)電気通信研究所(情報通信科学技術全般):
助教(任期6年)または准教授(任期7年)、1名
(3)多元物質科学研究所(工学、理学、物質材料学全般):
助教(任期5年)、1名
- 対象者 博士の学位を有する女性研究者
(または採用日までに取得見込みの者)
- 備考 申請にあたり、公募する教員ポストの受入部局に所属するメンター教員を選んでいた必要があります。
- 本部締切 平成29年11月15日(水)必着

平成29年度 採択部局のお知らせ

- (1-1) 部局と全学の連携による
女性教員採用促進策「部局公募型」
文学研究科、理学研究科、医学系研究科、農学研究科、流体科学研究科、東北アジア研究センター(申請13件のうち6件採択)
※(1-1)採択部局から、女性教員の公募が開始しています。
- (3) 各部局の特性を生かした努力に対する促進策
薬学研究科、工学研究科、生命科学研究科(申請6件のうち3件採択)

名称が「青葉山みどり保育園」に決定しました!

たくさんの応募の中から、男女共同参画委員会両立支援WGの審査のもと、青葉山第三保育園(仮称)の名称を「青葉山みどり保育園(あおばやまみどりほいくえん)」に決定いたしました。青葉山一帯は木々の生い茂る緑深い場所であること、嬰兒(えいじ)・幼児は古くから「みどりご」と呼ばれ、「みどり」は子どもたちの生命力に溢れた様子を連想させること、また、青葉山新キャンパスには、農学部・農学研究科や環境科学研究科、レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センターなど、「みどり(緑、植物)」に緑のある学部・研究科があることから名づけました。ご応募いただいた皆様に、感謝申し上げます。

青葉山みどり保育園の説明会

9月28日(木)に片平キャンパス及び青葉山キャンパスで、保育園委託業者のアートチャイルドケア(株)による、開園前の説明会を開催しました。活発な質疑応答も行われ、両会場で約60名の方にご参加いただきました。



東北大学男女共同参画推進センター

Tohoku University Center for Gender Equality Promotion
TEL 022-217-6092
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
E-mail office@tumug.tohoku.ac.jp
WEB http://tumug.tohoku.ac.jp/



杜の都女性研究者エンパワーメント推進事業の進捗状況

開催報告

男女共同参画推進に関するセミナー

電気通信研究所 「ナノ・バイオ融合分野で活躍する女性研究者」

日時:7月28日(金)15:00~18:00
会場:電気通信研究所ナノ・スピコン総合研究棟 4階カンパンスルーム

平成29年度の「部局等による取組支援」に採択された部局においてセミナーが開催されました。

講師:玉田 薫氏(九州大学先端化学研究所)
上野 祐子氏(NTT物性科学基礎研究所)



次世代支援

男女共同参画セミナー 研究者ってなに?「オープンキャンパス」編

日時:7月25日(火)・26日(水)12:00~13:30
会場:理学研究科合同A棟2階 第2・3共通講義室(204号室、205号室)

次世代のロールモデルとし、本学の女性教員・研究者を講師にお迎えし、SAと共に理系進学に興味を持つ女子中高生を主な対象に、科学の魅力と研究のおもしろさを伝えました。両日で233名が参加しました。



講師:井元 智子氏(農学研究科 准教授) 福泉 麗佳氏(情報科学研究科 准教授)
川西 咲子氏(多元物質科学研究所 助教) 上妻 馨梨氏(生命科学研究所 博士研究員)
平田 萌々子氏(理学研究科 博士課程後期3年) 福興 悠里氏(理学研究科 博士課程前期2年)

第2回東北大学男女共同参画 アドバイザリーボード委員会

日時:10月2日(月)15:00~16:30
会場:東京分室 会議室

外部有識者に事業の進捗状況を報告し、今後の課題について助言を頂きました。



スキルアップ

第2回スキルアップセミナー 「外部資金(科研費)獲得のテクニック」 沢柳フェロー ランチミーティング

日時:9月12日(火)12:00~13:30
会場:片平北門会館 2階 エスパス(片平キャンパス)



女性研究者の研究力強化を目指した外部資金獲得のためのセミナーと兼ねて、沢柳フェローの先生方を囲んだランチミーティングを開催しました。若手の女性研究者を中心に30名が参加しました。

講師:栗原 和枝氏(未来科学技術共同研究センター 教授)

イベント情報

次世代支援

男女共同参画セミナー 研究者ってなに?「TUMUG Forum」編

日時:10月30日(月)15:30~18:00
会場:多元物質材料研究所 南総合研究棟2(材料・物性総合研究棟I) 大会議室(片平キャンパス)

本セミナーでは様々な分野で活躍する女性研究者から「研究職の魅力」をテーマに、ご自身の研究内容と研究生活の実際、次世代へ向けたメッセージなどを異分野研究者にも分かりやすくお話いただきます。

講師:小谷 元子氏(材料科学高等研究所 所長)
御手洗 容子氏(国立研究開発法人 物質・材料研究機構 構造材料研究拠点 副拠点長 同 耐熱材料設計グループ グループリーダー)
前川 素子氏(国立研究開発法人 理化学研究所 脳科学総合研究センター 研究員)
対象:大学生・大学院生、若手研究者、その他教職員
備考:生後6か月以上の幼児・児童を対象とした無料託児所を準備しております。茶話会も開催します。



講師:小谷 元子氏



講師:御手洗 容子氏



講師:前川 素子氏

〈申込方法〉

事前登録制(当日参加可) 右記QRコード、又はセンターWEBページより参加フォームにアクセス



女性リーダー育成

第1回マネジementセミナー 自分らしく輝き続けるために Lead the Self

日時:11月16日(木)16:00~17:00
会場:片平北門会館 2階 エスパス(片平キャンパス)

長年に渡り企業で活躍している女性リーダーを講師に招き、女性リーダーのありかたや必要とされるスキル、上司として仕事を行う中で部下を育てるために大切にしていることなどをお話いただきます。

講師:永田 亮子氏(日本たばこ産業株式会社 執行役員 CSR 担当)
対象:本学研究者(教授、准教授、助教、助手、博士研究員、大学院生など)、その他教職員



講師:永田 亮子氏

〈申込方法〉

事前登録制(当日参加可) 右記QRコード、又はセンターWEBページより参加フォームにアクセス



皆様のご参加お待ちしております!

〔学内での活動〕

宮城県・東北大学主催 平成29年度「いきいきキャリアスタート事業」10年後の自分

日時:9月14日(木)13:30~16:30
会場:生命科学プロジェクト総合研究棟 会議室AB(片平キャンパス)
主催:宮城県・東北大学



開催挨拶:田中真美副センター長



女性が築き上げていくキャリアについて、先輩と一緒に学生同士で話し合いました。

大学教員を目指す女性のキャリア

日時:9月19日(火)13:30~16:00
会場:青葉山東キャンパス 青葉記念会館401
主催:高度教養教育・学生支援機構、キャリア支援センター、男女共同参画推進センター

女性が大学等で研究者・教育者として成功するための基本を主体に説明と質疑応答を行いました。田中真美副センター長も講師として登壇しました。

講師:渡邊 由美子氏(高度教養教育・学生支援機構 教授)
田中 真美氏(医工学研究科/工学研究科 教授)
金 照珍氏(経済学研究科 准教授)



講師:渡邊 由美子氏



講師:金 照珍氏



平成29年度 東北大学サイエンス・エンジェル(SA)の活動

開催報告

好奇心の芽、育てよう ~東北大学サイエンス・エンジェル(SA) 体験型科学イベント~

初夏から秋にかけて、東北大学サイエンス・エンジェルは多くの体験型科学イベントを実施し、たくさん子どもたちに科学の魅力と笑顔を届けました。



日本語と英語の科学体験教室

日時:7月1日(土)10:00~12:30
会場:金属材料研究所1号館講堂

米国MITより来日したMISTI/MIT Japan Programの学生とのコラボレーションにより、日本語と英語にて科学体験教室を行いました。



2017「夏休みサイエンススクエア」

日時:8月5日(土)10:00~16:00
会場:国立科学博物館

小学生を対象に「電気を通すテープを使ってぴかぴか光るペーパークラフトを作ろう」というプログラムを実施し、89名の小学生にペーパークラフトを通じてスイッチの仕組みやLEDの原理等を伝えました。



▲調でできたテープを貼って、紙の上に配線を作っています

学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2017

日時:7月16日(日)10:00~15:30
会場:カタールサイエンスキャンパスホール

「東北大学サイエンス・エンジェルとびかぴか☆LED手芸」として2つのプログラムを出展し、174名が参加しました。それぞれサイエンス・デイAWARD2017の「TSBアワード」と「仙台高専広瀬キャンパス賞」を受賞しました。



▲フェルトと導電糸を使ってLEDが光るフローチを作っています

楽しい理科のはなし2017

日時:8月22日(火)10:30~17:30
会場:東京エレクトロンホール 宮城

「サイエンス・エンジェルと学ぼう~科学のふしぎ~」と題して3つの体験型プログラムを出展し、各ブースに約300名が参加しました。



▲オレンジパワーでスタンプを作っています

《実施プログラム》
◎オレンジパワーでスタンプをつくらう
◎ピカピカ光るLEDカードづくり
◎何色にも見えるかな?ふしぎなこま

イベント情報

伝えます、理系進路の魅力

GWST(女性技術者科学者国際会議)や本学オープンキャンパスにおいて、グループトークや個別の相談を通じて中高生向けに理系分野での研究の面白さや魅力を伝え、理系進路選択の後押しをしています。

理系進路を志す 中学生・高校生、学部学生の皆さんの来場をお待ちしています

サイエンスアゴラ2017 東北大学サイエンス・エンジェルに聞け!理系の進路

日時:11月25日(土)10:15-13:15
会場:テレコムセンタービル(東京)3階 ミニステージ1
対象:中学生・高校生、学部学生
※大学院生や高校の先生方、保護者の方の参加を歓迎いたします。また、男女も問いません。
備考:参加申込等詳細は、サイエンスアゴラ2017 <http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>をご覧ください。



Pick Up!! 日経カレッジカフェ連載「発信・理系女子」

SAが研究や大学院生活・SA活動について、それぞれの視点で等身大の姿を綴っています。日経カレッジカフェを是非ご覧ください。
<http://tumug.tohoku.ac.jp/public-relations/nikkeicollegecafe/>

Symposium

第14回(平成29年度)男女共同参画シンポジウム「性・生・制を考える」

日時:平成30年1月28日(日)13:00~17:00 会場:星陵オーデトリウム(星陵キャンパス)

社会における男女の関係は、生きる上での自然な違い、性による区別、制度としての平等、そして男女共同参画というステージに変遷してきました。今後、性をどのように取り扱い、どのような枠組みが必要なのかを考えます。

◎開催挨拶/来賓挨拶...来賓:山村 康子氏(国立研究開発法人 科学技術振興機構プログラム主管)

第I部:澤柳記念賞受賞式および受賞記念講演

A賞:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞
課題名:科学技術とジェンダー:歴史と展望の探究
受賞者:小川 真里子氏(国立大学法人三重大学 名誉教授)

第II部:特別講演

講演者:原山 優子氏(内閣府総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)
座長:大隅 典子氏(総長特別補佐(男女共同参画担当))



講演・パネリスト:原山 優子氏

パネリスト:吉田 浩氏

第III部:パネルディスカッション

テーマ:「性を生かす制!?!」

◎パネリスト:
原山 優子氏(内閣府総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)
吉田 浩氏(経済学研究科 高齢経済社会研究センター長・教授)
宋 美玄(そん みひょん)氏(丸の内森レディースクリニック 医師)
小浜 耕治氏(東北HIVコミュニケーションズ代表・レインボー・アドボケイト代表)



パネリスト:宋 美玄氏

パネリスト:小浜 耕治氏

◎コーディネーター
山内 正憲氏(医学系研究科教授・東北大学男女共同参画委員会委員広報・シンポジウムWG座長)

